

2021年1月9,10日 八ヶ岳 赤岳 真教寺尾根

天気：曇り時々雪

メンバー：L谷内, 野中

今冬一番の寒さとなった1月9,10日に赤岳真教寺尾根を登りました。寒さが厳しい中で、ラッセルもある冬山らしい山行でよい経験になりました。

清里スキー場道路わきに車を停めて、大門沢から県界尾根に至る登山道を進みました。途中の分岐で大門沢を横切って、真教寺尾根に取り付く登山道に入りました。

真教寺尾根に取り付いて牛首山、扇山までは積雪は少なく、トレースも明瞭であったため、計画より早くテン場にする予定であった扇山を過ぎた鞍部に到着しました。そのため、計画を変更して初日(1/9)のうちにテントを設営したのち、赤岳竜頭峰まで登ることとしました。

扇山から先は次第に積雪も増えていき、トレースも不明瞭でした。岩稜帯に出てからは膝上のラッセルにもなり進むのに時間がかかりました。鎖場はほぼ露出していたので鎖を頼りに登ることができました。風は冬の八ヶ岳としては強くありませんでしたが、冷え込みが強く、少し休憩をとるだけで手先や足先がかじかみました。そのため予定していたロープワーク訓練は行いませんでした。赤岳の縦走路に出てからは西風が強くほかに登山者はいなかったです。

真教寺尾根の岩稜帯を慎重に引き返して尾根上のテン場まで引き返しました。夜も冷え込みが強く何回か寒さで目を覚ましました。

2日目は遅めの5時起床でしたが、下りのみであったので9時前には駐車地点に戻ることができました。

#### 【コースタイム】

1/9 清里スキー場 7:15 – 牛首山 9:30 – テント場着(2350m 付近) 10:30 –

テント場発 11:40 – 竜頭峰 13:50 – テント場着 15:15

1/10 テント場発 6:30 – スキー場駐車場着 8:50